

農の雇用事業における支援終了1年後の定着率

都道府県		令和元年度定着率
1	北海道	65.6%
2	青森県	62.9%
3	岩手県	73.7%
4	宮城県	60.9%
5	秋田県	65.2%
6	山形県	62.0%
7	福島県	84.1%
8	茨城県	68.5%
9	栃木県	69.2%
10	群馬県	50.9%
11	埼玉県	67.1%
12	千葉県	64.4%
13	東京都	85.2%
14	神奈川県	63.6%
15	山梨県	67.5%
16	岐阜県	79.6%
17	静岡県	73.4%
18	愛知県	79.7%
19	三重県	68.9%
20	新潟県	67.2%
21	富山県	79.5%
22	石川県	72.6%
23	福井県	53.8%
24	長野県	77.1%
25	滋賀県	85.0%
26	京都府	71.7%
27	大阪府	84.2%
28	兵庫県	81.2%
29	奈良県	63.6%
30	和歌山県	56.5%
31	鳥取県	64.8%
32	島根県	75.0%
33	岡山県	75.8%
34	広島県	63.6%
35	山口県	82.5%
36	徳島県	76.3%
37	香川県	68.4%
38	愛媛県	68.6%
39	高知県	71.4%
40	福岡県	79.2%
41	佐賀県	66.7%
42	長崎県	64.3%
43	熊本県	77.6%
44	大分県	68.0%
45	宮崎県	77.9%
46	鹿児島県	65.6%
47	沖縄県	61.5%
全国		70.6%

※令和元年度定着率は、平成28年度新規採択者（平成30年度交付終了者）のうち令和元年度末までに就農継続している者（研修中又は研修中断中の者を含む）の割合